

⑮ なくなったら生活できません。
 ⑯ でも物に頼り切った生活をするにはよく
 ないと思います。⑭ たしかに物はなければ困る
 けれど、頼り切るの⑮はよくないのだと思いま
 す。物があっても⑯独りだと寂しいものです。
 私たちの生活は決して豊かではないと思いま
 す。

作文小論文専門学院 20 × 20 (たて書き)

左のスペースは、添削欄ですので空けておいてください。

一枚目(ぼう線⑨)の続きです。

文法上の説明をしておきますね。
 「～することができるといふ意味を表す動詞を可能動詞と言います。可能動詞になれるのは、元の動詞が五段活用のもので、元(例)歩く(五段活用)によって、歩ける

とできる。

「食べる」は、下一段活用です。よって「食べれる」とはできないのです。同じような間違いに「見れる」があります。「見る」は上二段活用なので、「見れる」とはできないのです。「見られる」が正しいですね。よくあるミスなので覚えておきましょうね。

⑪ 二段落の意見を深めるのが三段落の役割なので、ここから三段落とするとよいでしょう。内容としては、二段落の原因(理由)を書けると、もっと深い文章になりますよ。今回なら、なぜ心が貧しくなるのか書けばいいですね。

(例)私達は、物ざえ手に入れることができれば、幸せになれると信じ込んでしまっています。

(詳しい内容は、テキストの模範解答を読んでください)

⑪⑫⑮ 話の内容がころころと変わっていますね。
 ぼう線⑪では、心の豊かさについて述べています。しかし、⑫では物がないと困るとなっていて、最後の⑮では、物に頼り切るのとはよくないを書いていきますね。梨絵さんの気持ちちは分かるのですが、まず考えを整理したほうがよいでしょう。

⑬ 作文・小論文や国語のときは、数字ではなく漢字を用いるようにしましょう。

⑭ ぼう線⑭は結論なので、四段落とするとよいでしょう。表現としては、明確に書くこと心がけるといいですよ。

(例) このような社会が曲豆かだとは到底言えません。本気の曲豆かさも取り戻すために、物に頼り切る生活から抜け出さなければならぬと思います。

⑰⑱⑳ 「思います」という表現が連続していますね。この言葉に限らず、同じ表現が続くのは格好のよいものではありません。今回なら、⑱は次のように書くといいですね。
 (例) 頼り切るのとはよくありません。
 「です」ます「や場合によっては、考えます」「感じます」という表現に言い換えることもできますよ。

⑲ 「人」ではなく「独り」と表現しているところがすばらしいですね。独りには、「周りに誰もいない」「ひとりぼっち」という意味があります。この文に「ひとり」の表現ですね。ひたたり当てはまる言葉は、「この世になど」と考えておきましょうね。とても大切なことですからね。